

ブレスウォールⅡ

透水型
適用勾配：1:0.3～1.0
適用流速：0～8m/s

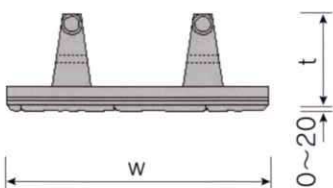
- 練積と空積の両方の機能を持つ工法です。
- 透水シリンダー「ピオト」(PAT.AP)が練積の弱点「生態系の遮断」を解決します。
- グラス型を併用して草花を育成します。より良い生態系環境が出来ます。
- エコロードなど、環境に配慮した道路の擁壁にも最適です。
- 半練積対応可能で、従来の製品より胴込コンクリート量が減り工費削減に繋がります。



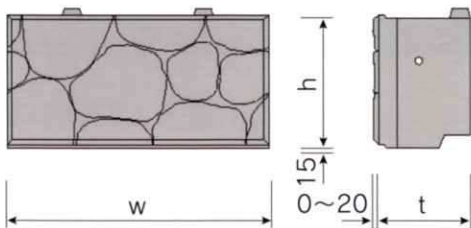
製品単体図

《標準型》

平面図

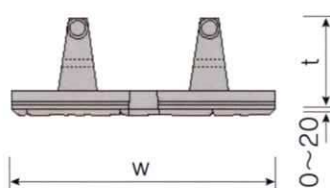


正面図

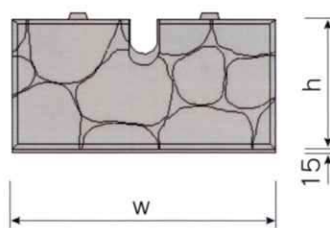


《ピオト型》

平面図

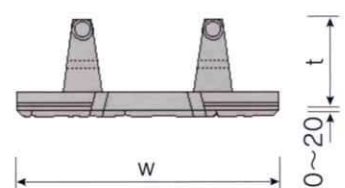


正面図

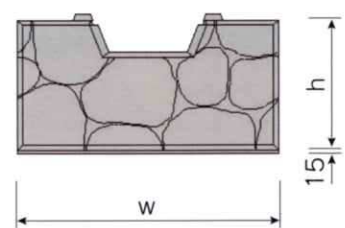


《グラス型》

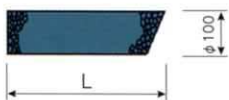
平面図



正面図



《ピオト管》



裏込めコンクリート厚 (mm)	管長L (mm)
0	414
100	495
150	560

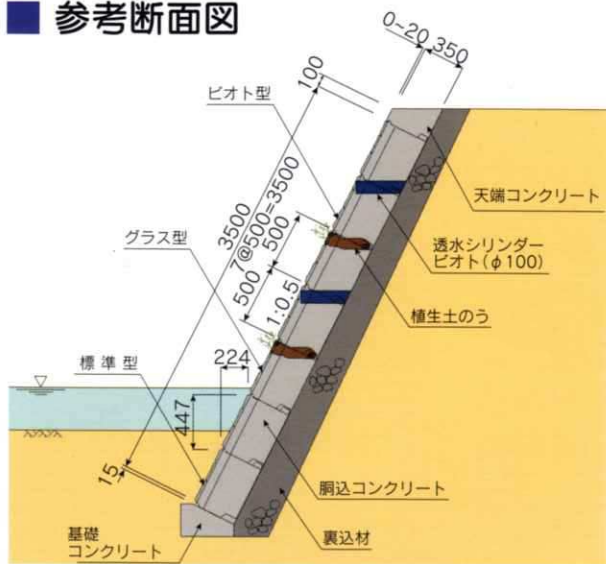
※擁壁の直高・勾配などの条件によって変わります。

諸元表

規格	型式	形状寸法 (mm)			参考質量 (kg)	使用数量 (個/m ²)
		高さ h	幅 w	控厚 t		
標準型	標準	494	998	350	157	2
	端部	494	498	350	78	4
グラス型	標準	494	998	350	150	2
ピオト型	標準	494	998	350	154	2

製品は改良のため、予告なしに形状・寸法等を変更する場合があります。

参考断面図

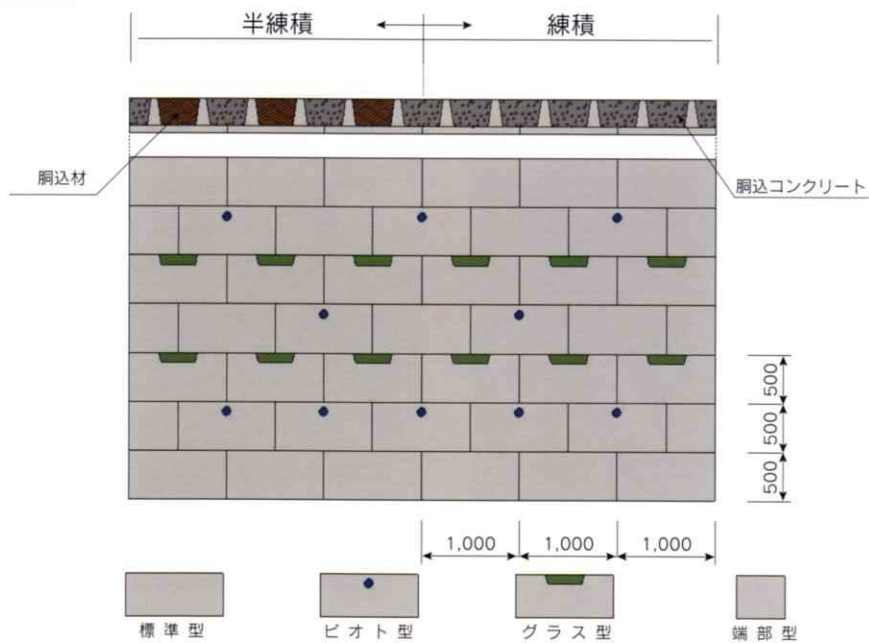


胴込量

工法	規格	型式	胴込コンクリート量 (m ³ /m ²)	胴込材量 (m ³ /m ²)	
練積	標準型	標準	0.218	-	
		端部			
	グラス型	標準	0.186	-	
		ピオト型	標準	0.212	-
半練積	標準型	標準	0.109	0.109	
		端部			
		グラス型	標準	0.109	0.076 ※
		ピオト型	標準	0.102	0.109

※植生土のうが胴込材部分に入る場合

展開図



施工写真

